

理事会だより

第 19 号 発行:平成 29 年 1 月 31 日

平成 28 年度第 11 回理事会 (H29.1.10) の会議状況や決定したことについてお知らせします。

第 11 回の理事会には、理事 12 名中 12 名が、監事 2 名中 2 名が、事務局から 2 名の職員が出席しました。

議事は、報告 7 件 (12 月の事業実績/業務報告/監査結果報告/第 4 回安全就業委員会の開催結果/第 2 回就業開拓推進委員会の開催結果/第 2 回地区班会議における会員からの質問等に対する回答/債務不存在確認訴訟の提起)、議案 3 件 (正会員の承認/平成 28 年度第 2 回補正予算/職員給与規則の改正)、協議 2 件 (平成 29 年度事業計画書及び収支予算書/作業別安全就業基準の作成) でした。

事業実績等について

12 月の受注実績 (請負・委託・派遣の合計額) は、3,234 万 1 千円でした。前年は 2,898 万 3 千円で、前年比 111.6% となりました。このうち派遣業務の実績は 776 万 8 千円となり、前年 (77 万 9 千円) に比べ大幅な増加となりました。会員数は、12 月 28 日現在では、899 名 (男 618 名、女 281 名) となり、前月より 1 名の増でした。

監査結果報告書について

12 月 20 日に実施された定例監査の結果、就業道具の調達の考え方について、全シ協の要領等とセンターの考えとが一致しないところについて指摘があり、今後、県連合及び全シ協へ確認しつつ検討します。

委員会の開催結果について

○第 4 回安全就業委員会の開催結果

12 月 22 日に開催した第 4 回委員会では、①事故の発生状況と対策、②70 歳到達運転会委員の面接、③80 歳到達会員の面接、④平成 29 年度の事業計画、⑤作業別安全就業基準について協議しました。今年度は事故発生件数が昨年度を上回っており、今後の事故発生時の対応として、職群班会の臨時開催による注意喚起他 4 項目について協議しました。

○第 2 回就業開拓推進委員会の開催結果

12 月 14 日に開催した第 2 回委員会では、①早期発注の促進、②新規事業について協議しました。早期発注に向けては、新聞折り込みチラシによる PR の効果が期待できるため、次回チラシの内容を協議することとなりました。新規事業については、委員から電球交換等の短時間就業など 3 件、事務局から有料講習会の実施など 7 件の提案がありました。

第 2 回地区班会議における会員からの質問等に対する回答について

第 2 回地区班会議において会員から、就業、見積見直し、安全就業、配付物郵送化などの質問等が 124 項目あり、これらに対する回答が事務局から提案され、その回答内容について確認しました。

債務不存在確認訴訟の提起について

市から委託されたシルバーの業務中の物損事故 (H25 発生) の被害者に対し、物損の賠償金額を超えた債務は存在しないことを確認するための訴訟を、市・シルバー人材センター・関係元会員で提起しました。

平成 28 年度第 2 回補正予算について

第 2 回補正予算は、今後の決算見込みによる過不足が見込まれる科目についておこなった結果、経常収益計 443,998 千円、経常費用計 450,912 千円、当期経常増減額△6,914 千円となり、この結果、正味財産期末残高は 49,914 千円の見込みとなりました。

職員給与規則の改正について

出雲市において、国・県の動向を踏まえて市職員の給与改正がされたのに伴い、センターにおいても市に準じた給与改正を実施するために、規則の改正をおこないました。

理事会を傍聴できます

理事会の傍聴を希望される会員は、事務局へご連絡ください。なお、定員は 8 名です。

定例理事会開催日 (いずれも火曜日、13:30-16:30、センター会議室): 平成 29 年 3 月 14 日、4 月 11 日、